

「平和」への思いを深める

総合政策課総務係 ☎(63)2138

「平和」について考えましょう

令和2年、太平洋戦争の終結から75年を迎えました。時代の移り変わりとともに、戦争の記憶は遠いものになり、当時を知る人も少なくなりつつあります。また、今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「広島平和記念式典」への中学生の派遣が中止されたほか、「鹿沼市戦没者追悼式」も規模を縮小しての実施となりました。

しかし、平和を守っていくためには、当時の記憶を風化させることなく、後世に語り継いでいくことが重要です。

市では、市民の皆さんに、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考えてもらうための取り組みを行っています。新たな年を迎えるにあたり、改めて「平和」について考えてみませんか。

「平和都市宣言」を振り返る

平和への誓い「平和都市宣言」▶

鹿沼市は、戦後50年の節目の年となる平成7年8月15日に、右のとおり平和都市を宣言しました。

「平和都市宣言」は、平和の大切さを忘れず、二度と戦争を繰り返さないことを誓い、宣言したものです。



平和都市宣言文
豊かな水と緑に恵まれた鹿沼市は、先人が築いた誇れる歴史と伝統のあるまちです。私たちは、この自然や歴史や伝統を後世の人々に伝えなければなりません。
私たちは、豊かな自然や伝統は、世界の平和なくして守れないことを、尊い犠牲を払って学びました。
しかし、今なお世界の各地で、戦争によってかけがえのない多くの命が失われています。
戦後50年に当たる今年、私たち鹿沼市民は、非核三原則を堅持し、日本国憲法の精神である世界の恒久平和を達成するため努力することを決意し、ここに「平和都市」を宣言します。
(平成7年8月15日鹿沼市告示第80号)

◀平和都市宣言記念モニュメント

平和都市宣言後、平成8年3月に平和都市宣言記念モニュメントを制作し、市役所庁舎ロータリーに設置しました。平和の概念を「正常と安定と理想」ととらえ、上部の自然石が「正常」、台座が「安定」、宣言文が「理想」を表現しています。市役所にお越しの際は、ぜひご覧ください。

新庁舎開庁後も、市のシンボルとして引き続き設置します。

戦争体験者の話から学べる
DVDを制作しました
戦争体験を語り継ぐ
～平和の尊さを次世代へ～



戦後75年が経過し、戦争を知る世代が減少する中、戦争体験を後世に伝える映像資料として、戦争体験者の皆さんによる証言を収録したDVDの第一弾を制作しました。今後、第四弾までの制作を予定しています。
DVDは、図書館、各コミュニティセンター、総合政策課（市役所本館3階）等で貸し出しを行っています。

ぜひ、DVDを見て戦争体験者の証言を聞き、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて考えましょう。

なお、市公式のYouTubeチャンネルでも動画を公開しています。

詳しくは、市ホームページをご覧ください
（ご覧になりたいQRコードから）



新春あいさつ

フォトアルバム

叙勲・平和行政

財政状況・アイドル

市民のひろば

フラッシュユ

健康

お知らせ

まる博ものがたり